長崎大学病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2023年 1月 24日 (火) 16:00~17:38
場所	講義室1B(歯学部棟1階)
出席委員名	永田委員長、尾長谷委員、河野委員、鮎瀬委員、吉村委員、黒田委員、今井委員、田頭委員、上島委員、 大山委員、宮﨑委員

^{*} 審議対象治験に関与する委員は審議及び採決には参加していない

審議事項:新規申請

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要	審議結果
1	持田製薬株式会社	持田製薬株式会社の依頼による活動性関節リウマチ患者を対象としたRGB-19第Ⅲ相試験	治験実施の妥当性について審議	承認
2	協和キリン株式会社	健康成人並びに全身性エリテマトーデス患者及び皮膚エリテマトーデス患者を対象としたKK4277の第 I 相試験	治験実施の妥当性について審議	修正の上 で承認
3	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症患者 を対象としたトレプロスチニルパルミチル吸入粉末剤の第2/3 相非盲検継続投与試験	治験実施の妥当性について審議	修正の上 で承認
4	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による第Ⅲ相試験	治験実施の妥当性について審議	承認
5	ギリアド・サイエンシズ株 式会社	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による非小細胞肺癌 患者を対象としたSacituzumab Govitecanの第3相試験	治験実施の妥当性について審議	修正の上 で承認

審議事項:重篤な有害事象報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
6	大鵬薬品工業株式会社	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたTAS-205の 第Ⅲ相試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
7	大鵬薬品工業株式会社	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたTAS-205の 第Ⅲ相試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項: 重篤な有害事象報告

	ずる・ 革命なららずる私口				
資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
8	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	第四報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
9	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	第四報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
10	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
11	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
12	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	第三報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
13	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
14	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
15	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
16	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
17	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
18	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第Ⅰ相臨床試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
19	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第Ⅰ相臨床試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項: 重篤な有害事象報告

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
20	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験	1 CL → V b	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
21	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
22	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
23	ファイザー株式会社	AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
24	小野薬品工業株式会社	尿路上皮がんを対象とした0N0-4538の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
25	小野薬品工業株式会社	尿路上皮がんを対象とした0N0-4538の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
26	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
26	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
27	小野薬品工業株式会社	ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺がんに対する第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
28	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
28	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
29	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
29	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
30	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼による低リスク骨髄異形成症候群患者を対象としたASTX727の第Ⅰ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
31	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
31	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
32	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
32	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
33	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
33	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	その他 (添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
34	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
35	協和キリン株式会社	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相 ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
35	協和キリン株式会社	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相 ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
35	協和キリン株式会社	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相 ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験	契約に関する変更 (期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
36	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
36	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
37	大正製薬株式会社	関節リウマチ患者を対象としたTS-152の継続長期試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
37	大正製薬株式会社	関節リウマチ患者を対象としたTS-152の継続長期試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
38	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
39	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	加齢黄斑変性症患者を対象としたABP938の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
39	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	加齢黄斑変性症患者を対象としたABP938の第Ⅲ相試験	その他(治験参加の御礼及び治験結 果の通知について)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
40	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
40	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
40	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
40	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	その他(補助説明資料、治験参加カード)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
41	大鵬薬品工業株式会社	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたTAS-205の 第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
41	大鵬薬品工業株式会社	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたTAS-205の 第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
41	大鵬薬品工業株式会社	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたTAS-205の 第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
42	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
42	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
43	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
44	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
45	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験	その他(被験者の募集手順に関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
46	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
46	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
46	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	その他(治験で用いる医療機器について)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
47	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	その他(被験者への支払いに関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
48	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
49	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
49	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
49	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験	その他(レター類)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
49	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験	契約に関する変更(費用に関する変更)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
50	日本たばこ産業株式会社	JTE-051第Ⅱ相臨床試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
51	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
51	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	その他(治験参加カード、説明補助 資料、費用の負担について説明した 文書、補償に関する資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
53	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
54	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
54	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験	その他(治験参加カード)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
55	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
55	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
56	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第Ⅰ相臨床試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
56	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第Ⅰ相臨床試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
57	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
57	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
58	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab) を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
59	ダイドーファーマ株式会社	LEMS患者を対象としたDYD-301錠の長期投与試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
60	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
60	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	その他(科学的知見を記載した文書、保険契約付保証明書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
60	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
61	サイネオス・ヘルス・クリ ニカル株式会社	Altos Biologics Inc.から依頼の第3相試験 (ALTERA)		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
61	サイネオス・ヘルス・クリ ニカル株式会社	Altos Biologics Inc.から依頼の第3相試験(ALTERA)		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
61	サイネオス・ヘルス・クリ ニカル株式会社	Altos Biologics Inc.から依頼の第3相試験(ALTERA)		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
62	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第I相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
62	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
63	サイネオス・ヘルス・クリ ニカル株式会社	(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社の依頼によるIgA腎症の治療におけるsibeprenlimabの第Ⅲ 相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
63	サイネオス・ヘルス・クリ ニカル株式会社	(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会 社の依頼によるIgA腎症の治療におけるsibeprenlimabの第Ⅲ 相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
64	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による小児乾癬患者を対象とした AMG407(アプレミラスト)の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
65	Worldwide Clincial Trials Japan 株式会社	C3腎症または免疫複合体型膜性増殖性糸球体腎炎の患者を対象とした、Pegcetacoplanの有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
65	Worldwide Clincial Trials Japan 株式会社	C3腎症または免疫複合体型膜性増殖性糸球体腎炎の患者を対象とした、Pegcetacoplanの有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同試験	その他(被験者の募集手順に関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
66	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期クローン病患者を対象とするグセル クマブ皮下投与による導入療法の有効性及び安全性を評価す る第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
67	全薬工業株式会社	既存治療で効果不十分又は既存治療の実施が困難な活動性の 関節リウマチ患者を対象としたIDEC-C2B8の有効性及び安全性 を検証する臨床第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
67	全薬工業株式会社	既存治療で効果不十分又は既存治療の実施が困難な活動性の 関節リウマチ患者を対象としたIDEC-C2B8の有効性及び安全性 を検証する臨床第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
68	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
68	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
69	血液内科 助教 加藤丈晴	成人T細胞白血病・リンパ腫を対象としたウイルス抗原を標的とする樹状細胞ワクチン療法 多施設共同非盲検無作為化比較試験 (第II相試験)	その他(被験者の募集手順に関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
70	移植・消化器外科 助教 小林慎一朗	MAGE A4陽性かつHLA-A*02:01陽性の切除不能進行・再発を有する固形がん患者を対象にMU-MA402Cの安全性及び忍容性を検討することを目的とした多施設共同第 I 相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
71	移植・消化器外科 助教 小林慎一朗	MAGE A4陽性かつHLA-A*02:01陽性の切除不能進行・再発を有する固形がん患者を対象にMU-MA402Cの安全性及び忍容性を検討することを目的とした多施設共同第Ⅰ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
71	移植・消化器外科 助教 小林慎一朗	MAGE A4陽性かつHLA-A*02:01陽性の切除不能進行・再発を有する固形がん患者を対象にMU-MA402Cの安全性及び忍容性を検討することを目的とした多施設共同第Ⅰ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
72	ファイザー株式会社	AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
73	ファイザー株式会社	AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
74	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
75	アステラス製薬株式会社	前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
76	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
77	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
78	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
79	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
80	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
81	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667(アバタセプト)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
82	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667(アバタセプト)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
83	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
84	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
85	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
86	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験	個別症例報告、その他(取下げ)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
87	アッヴィ合同会社	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非 盲検試験 (LIMMITLESS試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
88	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
89	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
90	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
91	協和キリン株式会社	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
92	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
93	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
94	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
95	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
96	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
97	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
98	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	個別症例報告、年次報告、その他 (個別報告共通サマリーテーブル未 知・重篤副作用等症例の発現状況一 覧)		承認
99	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
100	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
101	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
102	武田薬品工業株式会社	Niraparib-2001の第Ⅱ相試験	措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
103	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
104	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
105	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
106	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
107	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
108	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
109	協和キリン株式会社	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相 ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
110	治験国内管理人 IQVIA サービシーズ ジャパ ン株式会社	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
111	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
112	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
113	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
114	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
115	株式会社ミノファーゲン製 薬	ATL患者を対象としたBSC-1第Ⅱ相臨床試験の継続試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
116	株式会社ミノファーゲン製 薬	ATL患者を対象としたBSC-1第Ⅱ相臨床試験の継続試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
117	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全 身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験 (継続試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
118	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
119	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
120	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
121	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
122	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
123	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対 象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
124	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
125	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
126	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
127	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
128	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
129	IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
130	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
131	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第I相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
132	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
133	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
134	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
135	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
136	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
137	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
138	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
139	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
140	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
141	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
142	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
143	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
144	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
145	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
146	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
147	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
148	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
149	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
150	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
151	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
152	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
153	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
154	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
155	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
156	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
157	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
158	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
159	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
160	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
161	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
162	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
163	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
164	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
165	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
166	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
167	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による一次性シェーグレン 症候群 (pSS) 成人患者を対象としたNipocalimabの第Ⅱ相試 験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
168	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
169	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
170	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
171	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
172	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab) を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
173	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab) を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
174	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症 (IPF) 患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
175	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症 (IPF) 患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
176	ダイドーファーマ株式会社	LEMS患者を対象としたDYD-301錠の長期投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
177	住友ファーマ株式会社	住友ファーマ株式会社の依頼による急性白血病を対象とした DSP-5336の第1/2相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
178	住友ファーマ株式会社	住友ファーマ株式会社の依頼による急性白血病を対象とした DSP-5336の第1/2相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
179	ヤンセンファーマ株式会社	B型肝炎ウイルスおよびD型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的としたJNJ-73763989の有効性、安全性、薬物動態を検討する第2相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
180	株式会社新日本科学PPD	びまん性皮膚硬化型全身性強皮症患者を対象としたHZN-825と プラセボとの比較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
181	株式会社新日本科学PPD	びまん性皮膚硬化型全身性強皮症患者を対象としたHZN-825と プラセボとの比較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
182	ファイザー株式会社	レナリドミドおよびプロテアソーム阻害薬を含む1ライン以上の前治療歴を有する再発/難治性多発性骨髄腫患者を対象としたELRANATAMAB(PF-06863135)単剤投与およびELRANATAMABとダラツムマブ併用投与の有効性および安全性をダラツムマブ、ポマリドミドおよびデキサメタゾン併用投与と比較する非盲検、3群、多施設共同、無作為化、第3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
183	ファイザー株式会社	レナリドミドおよびプロテアソーム阻害薬を含む1ライン以上の前治療歴を有する再発/難治性多発性骨髄腫患者を対象としたELRANATAMAB(PF-06863135)単剤投与およびELRANATAMABとダラツムマブ併用投与の有効性および安全性をダラツムマブ、ポマリドミドおよびデキサメタゾン併用投与と比較する非盲検、3群、多施設共同、無作為化、第3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
184	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症患者を対象としたトレプロスチニルパルミチル吸入粉末剤の第2b相試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
185	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による小児乾癬患者を対象とした AMG407(アプレミラスト)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
186	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による小児乾癬患者を対象とした AMG407 (アプレミラスト) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
187	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による小児乾癬患者を対象とした AMG407(アプレミラスト)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
188	シミック株式会社(治験国 内管理人)	シミック株式会社(治験国内管理人)の依頼による日本人のスチル病(SJIA及びAODS)患者を対象としたanakinraの第Ⅲ 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
189	シミック株式会社(治験国 内管理人)	シミック株式会社(治験国内管理人)の依頼による日本人のスチル病(SJIA及びAODS)患者を対象としたanakinraの第Ⅲ 相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
190	ユーシービージャパン株式 会社	中等度から重度の活動性全身性エリテマトーデスを有する治験参加者を対象としてdapirolizumab pegolの有効性及び安全性を評価する、無作為化、プラセボ対照試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
191	ユーシービージャパン株式 会社	中等度から重度の活動性全身性エリテマトーデスを有する治験参加者を対象としてdapirolizumab pegolの有効性及び安全性を評価する、無作為化、プラセボ対照試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
192	ユーシービージャパン株式 会社	中等度から重度の活動性全身性エリテマトーデスを有する治験参加者を対象としてdapirolizumab pegolの有効性及び安全性を評価する、無作為化、プラセボ対照試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
193	Worldwide Clincial Trials Japan 株式会社	C3腎症または免疫複合体型膜性増殖性糸球体腎炎の患者を対象とした、Pegcetacoplanの有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同試験	個別症例報告、その他(個別報告共通ラインリスト)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
194	ノボ ノルディスク ファー マ株式会社	トランスサイレチン型心アミロイドーシス (ATTR CM) 患者を対象とした2用量のNNC6019-0001の有効性及び安全性の検討		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
195	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による第I相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
196	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期クローン病患者を対象とするグセルクマブ皮下投与による導入療法の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
197	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期クローン病患者を対象とするグセルクマブ皮下投与による導入療法の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
198	全薬工業株式会社	既存治療で効果不十分又は既存治療の実施が困難な活動性の 関節リウマチ患者を対象としたIDEC-C2B8の有効性及び安全性 を検証する臨床第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
199	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
200	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
201	呼吸器内科 助教 竹本真之輔	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
202	移植・消化器外科 助教 小林和真	4型進行胃癌に対する術後または周術期補助化学療法としての 全身・腹腔内併用化学療法と全身化学療法の無作為化比較第 Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
203	移植・消化器外科 助教 小林和真	4型進行胃癌に対する術後または周術期補助化学療法としての 全身・腹腔内併用化学療法と全身化学療法の無作為化比較第 Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
204	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
205	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
206	移植・消化器外科 助教 小林慎一朗	MAGE A4陽性かつHLA-A*02:01陽性の切除不能進行・再発を有する固形がん患者を対象にMU-MA402Cの安全性及び忍容性を検討することを目的とした多施設共同第Ⅰ相試験	使用上の注意改訂のお知らせ	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項:モニタリング・監査報告(医師主導治験)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
207	移植・消化器外科 教授 江口 晋	標準療法不応進行膵癌に対するS-1併用WT1ペプチドパルス樹 状細胞 (TLP0-001) の安全性・有効性を検討する二重盲検ラ ンダム化比較試験	2022/11/15実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
208	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重症化予防-医師主導治験Phase Ⅱ	2022/10/31、2022/11/4実施の直接 閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項:モニタリング・監査報告(医師主導治験)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
	移植・消化器外科 教授 江口 晋	生体肝移植における誘導型抑制性T細胞(JB-101)による免疫 寛容誘導能及び安全性を評価する第I/II相臨床試験	2022/10/20実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
	移植・消化器外科 教授 金高賢悟	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
211	移植・消化器外科 教授 金高賢悟	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験	2022/11/21実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

他の医療機関からの審議依頼

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
284	岡山済生会外来センター病 院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
284	岡山済生会外来センター病 院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
284	岡山済生会外来センター病 院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
284	岡山済生会外来センター病 院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
285	岡山済生会外来センター病院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HC1/SFC)の第Ⅱ相医師主導、継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
285	岡山済生会外来センター病 院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HC1/SFC)の第Ⅱ相医師主導、継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項:モニタリング・監査報告(医師主導治験)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
284	岡山済生会外来センター病 院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	2022/8/26実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
284	岡山済生会外来センター病 院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	2022/8/25実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
284	岡山済生会外来センター病 院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
284	岡山済生会外来センター病院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	2022/8/26実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
284	岡山済生会外来センター病院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	2022/9/20実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
285	岡山済生会外来センター病 院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HC1/SFC)の第Ⅱ相医師主導、継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
285	岡山済生会外来センター病 院 山村昌弘	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HC1/SFC)の第Ⅱ相医師主導、継続投与試験	2022/8/26実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

実施計画等に関する変更(報告)(2022/12/19、12/23、2023/1/6、1/13、1/20迅速審査済)

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 2	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	契約に関する変更 (費用に関する変更)
当日 3	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	契約に関する変更 (費用に関する変更)
当日 4	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	実施計画書に関する変更
当日 6	小野薬品工業株式会社	未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとcabozantinibの併用療法とスニチニブを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 7	小野薬品工業株式会社	未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとcabozantinibの併用療法とスニチニブを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 8	小野薬品工業株式会社	未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとcabozantinibの併用療法とスニチニブを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 9	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	契約に関する変更 (費用に関する変更)
当日 10	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 11	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象とし たベネトクラクスの第Ⅲ相試験	契約に関する変更 (費用に関する変更)
当日 12	大鵬薬品工業株式会社	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたTAS-205の 第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
		ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更

実施計画等に関する変更(報告)(2022/12/19、12/23、2023/1/6、1/13、1/20迅速審査済)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 14	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	実施計画書に関する変更
当日 15	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験	契約に関する変更 (費用に関する変更)
当日 16	日本たばこ産業株式会社	日本たばこ産業株式会社によるアトピー性皮膚炎患者対象の JTE-061クリームの第Ⅲ相長期試験	実施計画書に関する変更
当日 17	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎を対象とした amiselimodの臨床第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更
当日 18	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 19	株式会社新日本科学PPD	びまん性皮膚硬化型全身性強皮症患者を対象としたHZN-825と プラセボとの比較	分担医師に関する変更
当日 20	ファイザー株式会社	レナリドミドおよびプロテアソーム阻害薬を含む1ライン以上の前治療歴を有する再発/難治性多発性骨髄腫患者を対象としたELRANATAMAB(PF-06863135)単剤投与およびELRANATAMABとダラツムマブ併用投与の有効性および安全性をダラツムマブ、ポマリドミドおよびデキサメタゾン併用投与と比較する非盲検、3群、多施設共同、無作為化、第3相試験	実施計画書に関する変更
	日本ベーリンガーインゲル ハイム株式会社	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による進行性線維化を伴う間質性肺疾患を対象としたBI 1015550の第Ⅲ 相試験	実施計画書に関する変更
当日 22	ヤンセンファーマ株式会社	(原題) A Phase 3, Randomized, Placebo-controlled, Parallel-group, Multicenter Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Guselkumab in Participants with Fistulizing, Perianal Crohn's Disease (邦題) 肛門周囲瘻孔を有するクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅲ相試験、ランダム化、プラセボ対照、平行群間比較、多施設共同試験	実施計画書に関する変更

実施計画等に関する変更(報告)(2022/12/19、12/23、2023/1/6、1/13、1/20迅速審査済)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 23	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による第I相試験	分担医師に関する変更
	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験	実施計画書に関する変更

報告事項:治験終了報告

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
		前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験	治験終了報告
213	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667(アバタセプト)の第Ⅲ相試験	治験終了報告
214	ノバルティス ファーマ株式 会社	PKC412の第Ⅱ相試験	治験終了報告
215	IQVIA サービシーズ ジャパ	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	治験終了報告
当日 1		B型肝炎ウイルスおよびD型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的としたJNJ-73763989の有効性、安全性、薬物動態を検討する第2相試験	治験終了報告

報告事項:医薬品開発中止等の報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
216	大鵬薬品工業株式会社	Pro-NETUの第Ⅱ相試験	2023/3/28付で製造販売承認の取得
217	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による高度催吐性抗悪性腫瘍薬 (シスプラチン)を投与する患者を対象としたPro-NETUの第 Ⅲ相試験	2023/3/28付で製造販売承認の取得
218	治験国内管理人 IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	2022/10/27付で治験の中止報告
219		関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	2022/10/27付で治験の中止報告
220	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験	2022/11/22付で製造販売承認の取得

報告事項:その他

その他の変更: 5件

・治験協力者に関する変更: 19件・モニタリング・監査報告: 32件・モニターに関する変更: 8件

2022 年度 研究審査委員会 委員向け研修会について

「2022 年度 研究審査委員会 委員向け研修会 2」および「治験・倫理委員会委員研修」について案内があった。

臨床研究センターからのお知らせ:

·治験等実施状況報告(2022/12/31 現在)